# 『シナノゴールド』収穫及び出荷目揃い会資料

令和7年10月

JA グリーン長野営農販売部

## 1. 生育状況

果実成熟は、昨年より若干遅い。夏季の高温により日焼果が非常に多い。病害虫は、シンクイムシ類・炭そ病・輪紋病の被害が散見される。

# 2. 収穫適期の判断、目安

早採りのものは肉質が粗雑で酸味・渋味が強いため、食味を確認して収穫する。

- 1) 適熟品の品質基準
  - ①糖度:14~15度以上 ②酸度:酸度は0.4~0.5%前後
  - ③硬度:14~15ポンド程度
  - ④食味:とにかく食べてみて、これならというものを収穫・出荷する。酸味に注意!

(食べられる・・と美味しいは違うので注意する)

- 2) 収穫目安
  - ①満開後:165~170日頃から。平坦地で10月10~15日頃から目安。
  - ②外観上:
    - ・果実全面が緑黄~黄色になる。(尻側まで)
    - ・ワックス(油)が発生し、指を滑らせた時に、ひっかからない。
  - ③内観上:果肉が黄白色(クリーム色)を帯びる。
- 3)注意点
  - ①赤く着色しない黄色品種のため、日焼けによる黄色に惑わされず、食味を確認し、収穫開始する。

また、種周りに緑色のスジが見えるようではまだ早い。

- ②成熟は、高密植・新わい化→わい性や弱樹勢樹→普通樹→若木・強樹勢、順次収穫を行う。 着果量が多いと、熟期が遅れる・黄色を帯びてこないので、注意する。(結果、収穫が遅く なり、裂果を助長する。)
- ③強樹勢の樹や枝ほど、果形が悪い(縦長で尻が細い)ので熟期が遅れる。
- ④枝下の花芽の果実は、いつまでたっても、黄色を帯びず、食味が上がらないものがあるので、排除する。
- ⑤裂果が多い品種。大玉(28玉位以上や、側果利用)は、特に注意が必要。
- ⑥一挙収穫はしない。樹の中でも、複数回に分けて収穫を行う。
- ⑦ワックスが著しくヌルヌルになってきたら、収穫を急ぐ。
- ⑧摘果し忘れた、逆さ実・横向き果は、日焼けや裂果が激しいので、注意する。
- ⑨赤色斑点は、日焼け部位中心に発生する。収穫が遅れないようにする。
- ⑩日焼け部位や、収穫が遅くなっていくと、横ヒビが発生しやすい。ヒビ部分から軟化や、イタミが発生するので、収穫を早める。
- ①打撲が出やすく、目立つ品種。収穫時以降、押し傷等にならないよう、丁寧に取り扱う。 収穫かごに沢山いれない。いれるときも、やさしくそっと。コンテナに入れる時も、最新 の注意を。ノバシートは、必ず使用。

迎縦長品種なので、コンテナに3段入らない場合は、2段で入れる。

#### 3.荷受

◆各センター・共選所の計画通りとする。

## 4.出荷基準

- 1) 普通(生果) 出荷 ⇒ 200g(50玉)以上を出荷する。糖度12.5度以上。以下は、 センサー格外。
- 2) オープン箱・特別コンテナ出荷 ⇒ 別紙参照。
- 3) 雹害特別コンテナ出荷 ⇒ 基準による。各流通センター・共選所による。
- 4) 雹害オープン箱出荷 ⇒ 基準による。各流通センター・共選所による。5) 加工関係
- ⇒ 各流通センター・共選所による

#### 5.収穫後の管理

- 1) 適樹勢は、果台枝の伸びが5センチ位、先端の枝が15センチ位の伸びが良い。
  - ①それよりも新梢が長く伸びており、全体的に熟期が遅く樹勢の強い樹は、基肥の窒素(グリーン長野果樹専用)の施用を控える。
  - ②強樹勢で、大玉になってしまうからと、着果量を増やす過ぎると、熟期が遅れ、裂果を助 長するため、適樹勢へ誘導していく事が重要。
- 2) 樹勢が弱ると新梢先端等が伸びなくなってくる。
  - ①徒長枝が出るうちはまだ良いが、徒長枝も出てこなくなったら、樹勢回復が難しい。 弱い枝をせん定で、切り戻しをしても効果は少ない。

その状態になる前から、樹勢を見て、基肥(窒素分)を増加させ、貯蔵養分を蓄えさせる。

- 3) 枝が混み、日光が入らないと黄色く、着色しない。せん定で改善する。
- 4) 逆さ実果・横向き果など枝の上に乗っている果実は、日焼け、裂果しやすい、来年は、摘果を見直す。

りんご 出荷規格早見表 No.1								
症 状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ	症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ			
つるサビ	真上から見て、40%以内。肩から流れでない。僅かなすじ状はよい。	左記以上で、生食できる。 真上から見て、赤みがある。	ツル割れ	すじ2本で軽微なもの。2mm程度は1本。 極端に、深くない。また、内部製果ない。	肩より内に収まっており、 幅3mm2ケ。幅2mm。 極端に、深くない。また、内部裂果ない。			
胴サビ	平滑で散在している。 凸凹状は、直径1cm以内。 塊りは、500玉以内。	左記以上で、生食できる。	尻割れ	尻の中で収まっており、幅2mm2本。	尻まで上がっており 幅2mm程度は4本、幅3mm程度は3本。			
尻サビ	真下から見て、がくあ部(尻)以内。 胴まで流れ出でるもんは、 胴サビとして判断。	左記以上で、生食できる。	日焼け	淡桃色で1円玉程度。腐れの心配のない。	左記に準じる			
スジサビ	細いもの3本。太いもの1本。	左記以外で、生食できる。		真横から見て、面30%以内。 極端に濃くなく、果肉がポコポコ していない。腐れの心配のない。	左記に準じる			
枝スレ・キズ	全体で2ヶ。赤道上部1ヶ。 10mm程度で、生でない。	全体で3ヶ。 20mm程度で、生でない。	ゾウ鼻	極端に隆起していない。	極端に隆起している。			
打撲	小指の頭程度。 褐変してない、腐れの心配のない。	人差し指の頭程度。 褐変してない、腐れの心配のない。		ビタービット、ジョナサンスポットないもの。 ただし、コルクスポットは、1ケ。	ビターピット、ジョナサンスポットないもの。 ただし、コルクスポットは、2ケ。			

りんご 出荷規格早見表 No.2							
症 状	生果用出荷	オープン箱出荷特別コンテナ	症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ		
ほぞの黒緑色斑点	秋映 5mm程度までで3ヶ。	秋映 を記以上。	雹害(裂傷)	肉がのっており、サビ状になっている。 傷が乾いており、腐れの心配がなく 指で押しても陥没しない。	サビ・かさぶた状になっており 腐れの心配のない。 シンクイムシなど虫害のない		
赤色斑点(斑点)	シナノG 斑点のみのものは、 全体で5ヶ。赤道上部2ヶ。	斑点のみのものは、 多きく目立つもので 果肉に影響のない。	雹害 (打撲)	マッチ棒の頭の大きさで、全体で4ヶまで。腐れの心配なく、指で押しても陥没しない	サビ・かさぶた状になっており 腐れの心配のない。 シンクイムシなど虫害のない		
赤色斑点(混合)	シナノG 斑点・染みを伴うものは、 極端に濃くなく 全体の30%以内。	変点・染みを伴うものは、 多きく目立つもので 果肉に影響のない。	斑点落葉病・褐斑病	直径0.5mmまでで、全体で7ヶまで 赤道上部3ヶまで。ただし、大きいもの半分。	左記に準じる		
カメムシ・セミ	カメムシ: 赤道下部で1ヶまでセミ: ないもの	カメムシ: 赤道下部で3ヶまで セミ: 赤道下部1ケまで。	黒点病	直径0.3mmまでで、全体で12ヶまで 赤道上部6ヶまで。ただし、大きいもの半分。	左記に準じる		
			黒星病	直径3mmまでで、赤道下部2ヶまで	直径5mmまでで、全体で3ヶまで 直径8mmまでで、全体で1ヶまで		
で 他	横ヒビ:果肉に達していないもの。ツル(ホゾ)抜け:抜け・折れよい。変形果:著しく変形していない。また、平な場所で立つ。 尻コケ:極端でないもの。 過熱(ボケ):ないもの青味果(「ふじ」ひかり玉・つるつる果、「シナノゴールド」果点なし):ないもの葉影・枝影:あってもよい。 炭ぞ病・輪紋病等腐敗病:ないもの。シンクイムシ類・ハマキムシ類:ないものヤガ類:ないものりまたものが現ないものとまたものとり、現格外 過熱・表熱・	<sub>左記に準じる</sub> 病害虫(シンクイ・ヤカ	すす斑・点病	すす班病:ないもの(吹き落す)すす点病:1円玉以内。	すす班病: ないもの(吹き落す) すす点病: 500円玉以内。		

②規格外 過熟・未熟・病害虫(シンクイ・ヤガ・炭そ病等) 等